

# SAITAMA GOLD THEATER

2006年4月、  
彩の国さいたま芸術劇場 高齢者演劇集団  
「さいたまゴールドシアター」が動き始める!

年齢を重ねるといことは、様々な経験を、  
つまり深い喜びや悲しみや平穏な日々を  
生き抜いてきたということの証でもあります。

その年齢を重ねた人々が、その個人史をベースに、  
身体表現という方法によって新しい自分に出会うことは可能ではないか?  
ということが、私が高齢者の演劇集団を創ろうと思った動機です。

私たちは、俳優教育を受けて身体表現者、つまり俳優になろうと思う人、  
その可能性に賭けてみようと思う人を募集いたします。

原則として五十五歳以上の男女です。

その表現集団の名前を「さいたまゴールドシアター」とします。

蛭川幸雄

この呼びかけに、日本全国から1000名を超える応募が寄せられた。(正確には、  
海外在住の方からの応募も複数あった。)

第1次審査(書類審査)、最終審査(オーディション、3月中旬実施予定)を経て、  
約20名からなる「さいたまゴールドシアター」の活動が、いよいよ4月から始  
まる。1年後の彩の国さいたま芸術劇場での公演を目指して…。

## 活動内容

【概要】経験・未経験を問わず、55歳以上という様々な経験を生きた人  
たちを対象に、画一化することのないプロフェッショナルな技術を持った  
舞台俳優の育成を目的としている。

また、蛭川幸雄を中心とした実践を通しての稽古を行い、古典劇や現代  
劇に必要な基礎的な俳優訓練を実施していく。  
しかし、ここは単なる個人の育成を目標とした俳優養成所ではない。ひと  
つの集団として活動し、1年後には芸術劇場での公演を行うことができる  
までの新しい形態の演劇集団の成立を目指している。

### 【内容】基本レッスン

#### ● 演出

蛭川幸雄等、講師となるそれぞれの演出家独自の方法で実践的に進め  
ていく。(稽古場見学など)

#### ● ヴォイス・ムーブメント

様々な戯曲に対しての基本的な声の出し方、体の基礎体力をつける。そ  
して、自分の声や身体を発見していく。

#### ● ダンス

ワルツなど、洋舞を踊れるようにする。また、ドレスの使い方なども指導する。

#### ● 日本舞踊

日舞を踊れるようにする。また、和服の着方、所作などを指導する

#### ● 特別レッスン(必要に応じて実施)

『殺陣』『座学』(時代考証など)

例:「シェイクスピア」(それぞれの戯曲の持っている時代背景など)、「衣装」  
(衣装に関する歴史、考証など)、「ヘアメイク」(メイクアップの技術の実践など)

## 講師陣

蛭川幸雄(主宰・演出担当) 井上尊晶(演出担当)  
やまものりこ(ヴォイス担当) 桜井久直(ムーブメント担当)  
広崎うらん(ダンス担当) 花柳輔太郎(日本舞踊担当)

## 講師陣

### PROFILE

主宰・演出担当 **蛭川幸雄**

Y U K I O N I N A G A W A

演出担当

S O N S H O I N O U E

井上尊晶

1987年蛭川幸雄と出会い、以後、数多くの蛭川作品の演出助手を務める。  
2001年にSTUDIOコクーン・プロジェクト『カスパー』(ペーター・ハント  
ケ作)で演出家デビュー。02年同プロジェクト『障子の国のティンカー  
ベル』(野田秀樹作)、03年日生劇場『恐怖時代』(谷崎潤一郎作)演出、  
二ナガワカンパニーダッシュ『2003・待つ』構成・演出、『市村正親30周  
年リサイタル オモチャ箱』演出。05年シス・カンパニープロデュース  
『新編・吾輩は猫である』演出などがある。

ヴォイス担当

N O R I K O Y A M A M O T O

やまものりこ

竹内敏晴研究所から竹内スタジオに参加。ヴォイストレーナー野村洋子  
氏に師事。舞台演劇における発声・発音について、青年劇場・劇団民藝・  
人形劇団ブーク・劇団銅鑼などの劇団員への指導を行う。青年劇場付  
属養成所、昂演劇学校などでの初心者へのレッスンとともに、経験の多い  
俳優の個人レッスンも多く担当。2003年文化庁在外研修特別派遣によ  
りロンドンで研修。イギリス演劇ののどに負担を掛けない声の感覚と、呼  
吸・からだ動きの感覚をあわせて、想いつながっていくトレーニングを展  
開している。

ムーブメント担当

H I S A N A O S A K U R A I

桜井久直

医学博士。ダンスからボディワークまで、様々なムーブメントを統合して指  
導。感情と体の関係のスペシャリストであり、合気道4段、ピラティス公認  
教師でもある。97年より現代演劇協会にてムーブメント教師となり、同時  
に、プロの俳優のためのムーブメントクラスも開始。イギリスRADAや新  
国立劇場オペラ研修所などにてムーブメントを指導。02年劇団昂公演  
『転落』(村田元史演出)でムーブメント指導。03年昂サードステージ公  
演『マクベス』、04年同『ジュリエットたち』(松本永実子演出)にてム  
ーブメントダイレクター。

ダンス担当

U R A N H I R O S A K I

広崎うらん

3歳よりモダンダンス、その後バレエ、コンテンポラリー、ジャズ、タップ、  
ヒップホップ、ソシアル、アルゼンチンタンゴなどを学ぶ。ダンサー、また  
タレントとしてドラマ、バラエティ、CM、ミュージカルなどに出演。1991年  
よりダンスパフォーマンス「REVO」を主宰。演劇的な作品を展開する。  
近年はダンスクリエイターとして様々なフィールドで活躍。『近代能楽集』  
『お気に召すまま』(蛭川幸雄演出)、『ウィンザーの陽気な女房たち』  
(鴻上尚史演出)、『ベガーズ・オペラ』(ジョン・ケアード演出)、ユニク  
ロCM振付など。

日本舞踊担当

S U K E T A R O H A N A Y A G I

花柳輔太郎

79年花柳流名取。80年花柳流師範。現在東京芸術大学専任講師。文化  
庁青少年芸術劇場、国立劇場主催公演、舞踊協会公演、NHK等舞踊  
公演に出演する一方、商業演劇にも舞踊家として振付・出演。海外公演  
も多く、日米舞台芸術交流ニューヨーク・ワシントン公演、エジンバラ国際  
演劇祭、ユーロバリアジャパン・フェスティバルでフランス、ベルギーの50  
都市を巡演。また、舞踊家のための新作を数多く手がけ、振付作品はす  
でに150を超える。92年文化庁芸術祭賞受賞。04年花柳寿応賞新人賞  
受賞。

※この他、必要に応じて、講師を招いて特別レッスンを行う。

